

全建総連 第59回 定期大会開催

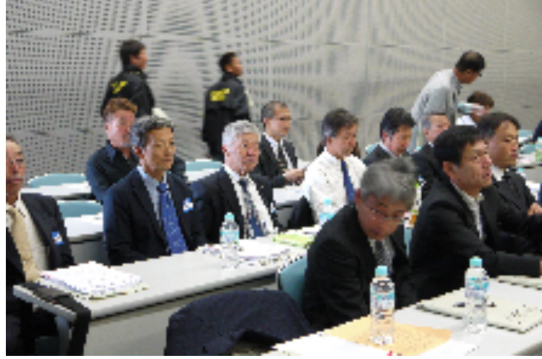
—13支部長 岐阜に集結—



平成30年10月17日(水)・18日(木)・19日(金)に全建総連第59回定期大会が、岐阜市「長良川国際会議場」を本会議場に全国から総勢259名が参加し盛大に開催された。

滋賀県建築組合から13支部長をはじめ、総勢26名が参加しました。平成30年新年会に前連組合長が隣県で全国大会が開催されるので各支部長に初日の全体会と2日目の組織部会に参加いただき、全国の組織拡大の熱気を直接感じてもらいたいとの思いから実現したものです。9月27日の支部長会に全建総連森組織部長をお招きし「仲間のつながりを強める行動を広げ、組織拡大を成功させよう。」と題した特別講演をしていただき、全国大会に臨みました。

全国大会に参加された支部長からは、「高齢化の中で青年部・婦人部が組織拡大に向けて活発



組織部会に参加の各支部長

「ボランティア活動にも積極的に参加していることに驚いた。」
「青年部が積極的に行動できるように協力・支援したい。」
「次世代を担う若者に、どんなキャリアアップシステムを活用してほしい。」との声をいただきました。

【教宣部 記】

滋賀県建築組合 大運動会

大運動会

平成30年9月17日(月)滋賀県建築組合大運動会が開催されました。毎年実施の恒例の行事で、なんと今回で第44回目の開催となりました。10年ほど前は一千人を超える参加があったものの、組織の減少、高齢化で参加者減の問題に直面しています。今夏は、豪雨災害や台風の影響発生など天候が心配になりましたが、秋晴れの下、全19支部、約700名の組合員、ご家族の参加で、無事に開催することができました。

仕事道具をリレーのバトンや綱引きの綱に持ち替えて、珍プレー・好プレー続出の中、皆さんの健闘が光りました。全体順位は1位が石部支部、2位が土山支部、3位が日野支部でした。今年の運動会の取り組みとして、長年使い続け老朽化した支部ごとのプラカードの新規作成があります。各支部の地域性を盛り込んだ「プロの仕事」が実感できる、インスタ映えするプラカードができました。皆さん、いいお仕事をされています。

運動会終了後の9月27日(木)開催の機関会議では、すばらしいプラカードを作った3支部を



最優秀の作品は木彫りのもの

表彰しました。
◎優秀作品は2支部
①ご当地名物がしつかり反映されている長浜支部
②豊で出来ている八日市支部
◎最優秀作品は1支部
◎最も納得する圧巻の出来栄の土山支部
滋賀県建築組合では定期大会や研修旅行などは支部の代表者が参加する形態のため、全組合員を対象とした行事は運動会のみです。一堂に多くの組合員が参加する運動会は守り続けていきたい行事の一つです。時代に則した変化をしながら、もっと魅力のある運動会を開催し参加者増を目指します。【事務局 記】

主婦の会 県外交流 家族円満が第一!

平成30年10月26日(金)主婦の会「県外交流集会」が開催されました。宝塚・伊丹方面「ぶらり紀行」を予定していましたが、台風の被害で箕面の滝に行けなくなりました。新名神宝塚北サービスエリアで休憩を兼ねて、手作りパンを爆買いし、西宮市の弘法大師ゆかりの厄除け祈願のお寺「門戸厄神」(もんどやくじん)松泰山東光寺に参拝し、「ご住職の説法を拝聴しました。少年院の職員をされていた時の話をまじえて、家族円満の家には悪い子はいない。逆に言えば家族不和では子供の成長も・・・わが身に置き換え考えさせられました。20分ほどでしたがもともと聴きたかったですね。昼食は宝塚ホテルのバイキング料理、お腹も目も大満足。リニューアルされた伊丹空港を見学し帰路につきました。天候にも恵まれ充実した楽しい一日でした。今回参加できなかった皆さん、来年お待ちしております。



中建国保『健康体力づくり教室』 グラウンドゴルフ大会

平成30年11月6日(火)中央建設国民健康保険組合滋賀県支部は「健康体力づくり教室」の取り組みとして、愛知川河川敷公園・永源寺温泉八風の湯に於いて、「第2回グラウンドゴルフ大会」を開催しました。執行委員、支部長、組合員、青年部員、事務局を含め46名の参加がありました。初参加でグラウンドゴルフが初めての組合員さんもおられ、四苦八苦しながらも楽しい一日を過ごしました。先の台風被害の復旧工事で超多忙のため、急遽欠席の組合員さんもおられました。競技後の会食、温泉入浴に満足満足の声をいただきました。



グラウンドゴルフ終了後の昼食のひととき

平成30年度予算要求ハガキ要請行動の御礼
ハガキ要請行動は、毎年、夏と秋の年2回実施しております。今年度のハガキ要請行動の結果は、合計1万671枚でした。ご協力いただき、ありがとうございます。おかげさまで予算要求の現行水準が確保されました。



喜びの一枚 はい、ポーズ

豪華賞品Get

フルハーネス安全帯 買替補助金決定

建設業界の労災事故死亡災害に於いて一番の要因は墜落・転落によるものと報告されています。ご周知のとおり、安全帯が「墜落制止用器具」に代わり、現行法に基づく安全帯の使用は2022年1月1日までとなっております。

フルハーネスの講習を受ると買替に国の補助金が出るので活用してほしいと、田口書記次長が新年会の情勢報告の中で話されました。補助金には限りがありますので、まだまだ先のことと思わずに、早めに買い替えましょう。

【編集後記・その他】

機関紙の発行が滞り、誠に申し訳ございません。ただいま勉強中ですが思うようには進まない現状です。コッをつかむまで、今しばらく、ご迷惑をお掛けしますが、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【社保対部 記】

標準見積書 勉強会開催

11月27日(火)支部長会において、全建総連 小川賃金対策部長を講師にお願いし『標準見積書』の作成と活用について勉強しました。正当な賃金と法定福利費をしっかりと請求するためには、内容を知らなくてはなりません。

一人親方の社会保険料負担は本人負担とされ、標準見積書の法定福利費の内訳明示の対象外ですが、相当額を待遇改善のために請求・確保する必要があります。全建総連ホームページをご参照ください。

ご注意「登録料金遅延」を語る詐欺メールが多発しています。